



2026 年 7 月 21 日

各 位

会社名 パ ス 株 式 会 社
代表者名 代表取締役 CEO 松 尾 孝 之
(コード番号：3840 東証スタンダード市場)
問合せ先 取 締 役 星 淳 行
TEL：03-6823-6664 (代表)

子会社における共同研究契約の締結に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社 RMDC(本社：東京都渋谷区、代表取締役：川端暢宏、以下「RMDC」という。)は、学校法人東京医科大学(以下「東京医科大学」という。)医学総合研究所の特任教授である落谷孝広教授と、「再生医療に用いるステム細胞培養技術の開発に関する研究」についての共同研究を行うことに合意し、本日開催の経営会議において、取締役の合議により、東京医科大学との共同研究契約(以下「本契約」という。)を締結することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 共同研究の背景および目的

RMDC と東京医科大学(落谷孝広教授)は、2025 年 6 月 25 日付のプレスリリース「RMDC、東京医科大学 落谷孝広教授と共同研究開始のお知らせ」にて公表いたしました通り、多様な用途に活用できる培養液やペプチドなどの培養条件に関する共同研究をスタートさせ、再生医療分野等に向けた連携を深めてまいりました。このたび、これまでの良好な協力関係をさらにハードウェア領域へと発展させ、効率的なステム細胞培養による再生医療の細胞治療や、医薬品としての細胞外小胞(エクソソーム)製造に不可欠となる「新規培養装置の開発」を目的とした本契約の締結に至りました。

2. 共同研究の概要

研 究 課 題	再生医療に用いるステム細胞培養技術の開発に関する研究
研 究 内 容	エクソソーム研究の世界的権威である東京医科大学 落谷教授の有するステム細胞および細胞外小胞の知識・経験を活かし、RMDC が提供する「細胞培養装置」の最適化を共同で開発いたします。
研 究 場 所	東京医科大学 医学総合研究所 および 株式会社 RMDC 兵庫 CPF(細胞培養加工施設)
契 約 締 結 日	2026 年 7 月 21 日
研 究 期 間	2026 年 7 月 1 日 ^{※1} ～ 2027 年 6 月 30 日

※1 協議段階から先行して行っておりました一部準備業務等を踏まえ、契約上の研究期間は、2026 年 7 月 1 日からとしております。

なお、本共同研究を通じて得られる培養上清(細胞や細胞外小胞等を含む)等に関する権利については、原則として両者の貢献度に応じた共有等とすることが定められております。東京医科大学との強力なパートナーシップのもと、世界トップクラスの知見を取り入れた研究成果を共有・活用していくことで、当社グループの再生医療事業における中核的な技術力の向上および事業基盤のさらなる強化が見込まれます。

3. 共同研究先（落谷 孝広教授）について

落谷教授は、分子腫瘍学および再生医療学を専門とし、マイクロ RNA やエクソソーム研究において世界をリードする第一人者です。独立した国際的調査機関によるエクソソーム研究者別ランキングにおいて世界 1 位に選出されるなど、その研究成果は国際的にも極めて高く評価されております。

4. 今後の見通し

本件は、中長期的な当社グループの企業価値および事業拡大に大きく資するものと考えておりますが、当社の 2027 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。今後、業績予想の修正が必要となった場合、または公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上